

**2023 年度 一般社団法人 日本文化人類学会
臨時社員総会 議事録**

日時：2024 年 1 月 28 日（日）13：00～14：40

場所：Zoom によるオンライン開催

（慶應義塾大学三田キャンパス北館 1 階会議室 1）

議決権のある社員総数：57 名

総社員の議決権数：57 個

出席社員数：40 名

委任状：15 通

この議決権の総数：55 個

出席者（社員（第 30 期代議員））：

真島一郎、赤堀雅幸、綾部真雄、飯嶋秀治、飯田卓、伊藤泰信、岩谷彩子、梅屋潔、岡田浩樹、小川さやか、奥野克巳、風間計博、門田岳久、金谷美和、岸上伸啓、木村周平、窪田幸子、栗本英世、湖中真哉、佐川徹、佐久間寛、佐々木重洋、里見龍樹、島村一平、白川千尋、シンジルト、関根久雄、高倉浩樹、棚橋訓、田村うらら、津村文彦、中谷文美、名和克郎、浜田明範、速水洋子、藤野陽平、増田研、三尾裕子、森山工、箭内匡

議決権委任状提出者（社員（第 30 期代議員））：

東賢太朗、石井美保、石田慎一郎、上水流久彦、川口幸大、川田牧人、椎野若菜、曾我亨、田所聖志、中川理、野澤豊一、野林厚志、松村圭一郎、丸山淳子、箕曲在弘

欠席者：小西公大、佐々木史郎

議長：棚橋訓

議事録署名人：綾部真雄、田村うらら

議題

1. 第 1 号議案：アイヌ民族研究に関する学会声明について

配布資料

資料 1. 社員総会議題案

資料 2. アイヌ民族研究に関する日本文化人類学会・学会声明（案）

資料 3. アイヌ研究に関する倫理委員会見解（1989 年）

議事の経過及び結果：

- ・定款第 16 条に基づき、出席している社員の中から議長の立候補、推薦を募り、棚橋訓社員（理事）が議長に選出された。
- ・上記の通り定足数を満たしたので議長は定刻に開会を宣言し、資料 1 に従い以下の議事を行った。
- ・定款第 21 条に基づき出席している理事の中から議事録署名人として綾部真雄理事、田村うらら理事を選任した。

- ・出席している社員の中から門田岳久社員、木村周平社員が開票に立ち合い、票数の集計を行った。

1. 第1号議案：アイヌ民族研究に関する学会声明について

- ・真島一郎第30期代表理事より、学会声明の発出を提案するに至った経緯について説明がなされた。前期理事会よりこの案件を引き継ぎ、2022年7月以降、会員から意見を集めるため本学会倫理委員会主催でシンポジウムとワークショップを計5回開催したこと、2023年度定時社員総会での報告を経て、理事会で文案を策定、承認したことが説明された。
- ・社員からの質疑応答を経て、アイヌ民族研究に関する日本文化人類学会・学会声明(案)の下から3行目の、多重の意味を持つ「謝意」という語彙を、より明瞭に「謝罪の意」と変更する修正動議が出され、受け付けられた。
- ・審議・投票の結果、原案への文言修正1箇所を含む修正第1号議案が承認された。(投票結果：議決権数55票のうち、承認51票、非承認3票、棄権1)

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、14時40分閉会した。